

生居川ダム発電所事業性評価調査

1. 事業の目的

本計画地点では、地域特性を十分に反映した最新の基本情報が不足しており、適正な事業性評価を検討する環境下にならないことから、小水力開発に必要な不可欠な流量調査・基本設計を2年度に亘り実施し基本情報を取得し、事業性評価を行う。

2. 事業の内容

- (1) 事業者名
三峰川電力株式会社
- (2) 事業名
生居川ダム発電所事業性評価調査
- (3) 事業期間
【平成30年度】平成 30 年 11 月 26 日 ~ 平成 31 年 2 月 25 日
【平成31年度】平成 31 年 4 月 23 日 ~ 令和 2 年 2 月 25 日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要
a. 発電形式 : ダム式
b. 使用水量 : 0.36m/s
c. 有効落差 : 31.89m
d. 出力 : 82kW

3. 事業実施概要

【平成 30 年度】

- ① 流量調査(平成 30 年 11 月~平成 31 年 1 月)
水位測定 : 平成 30 年 11 月~平成 31 年 1 月
流量調査 : 4 回

【平成 31 年度】

- ① 流量調査(令和 1 年 5 月~令和 1 年 11 月)
水位測定 : 令和 1 年 5 月~令和 1 年 11 月
流量調査 : 8 回
- ② 基本設計(令和 1 年 8 月~令和 2 年 1 月)
流量資料整理 : 1 式
土木構造物基本設計 : 1 式
電気工作物基本設計 : 1 式
設計図面作成 : 1 式

【調査状況】



流量調査状況



水位計設置状況

4. 事業の成果等

◎流量調査

- ・H30年度、H31年度調査により、下記のとおり水位・流量データが得られた。本データは、発電規模及び発電電力量算定の基礎資料となる。

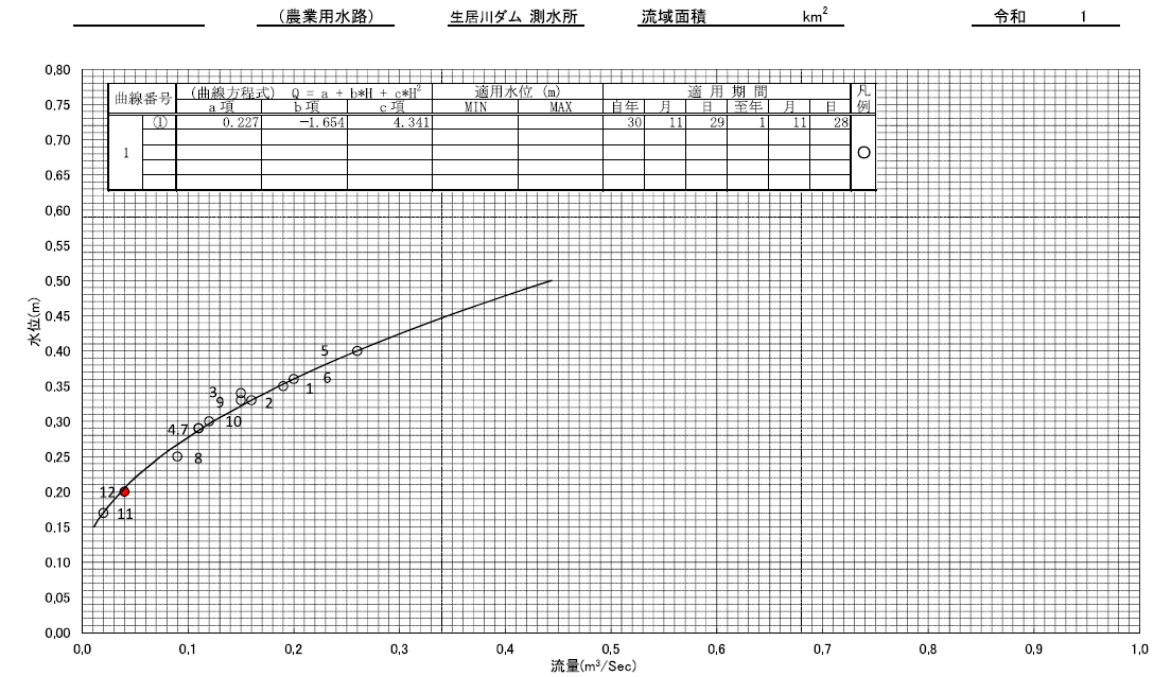
◎基本設計

- ・流量調査、地形測量、地質調査で取得したデータを基に、最適規模の発電計画と関連図面を得られた。

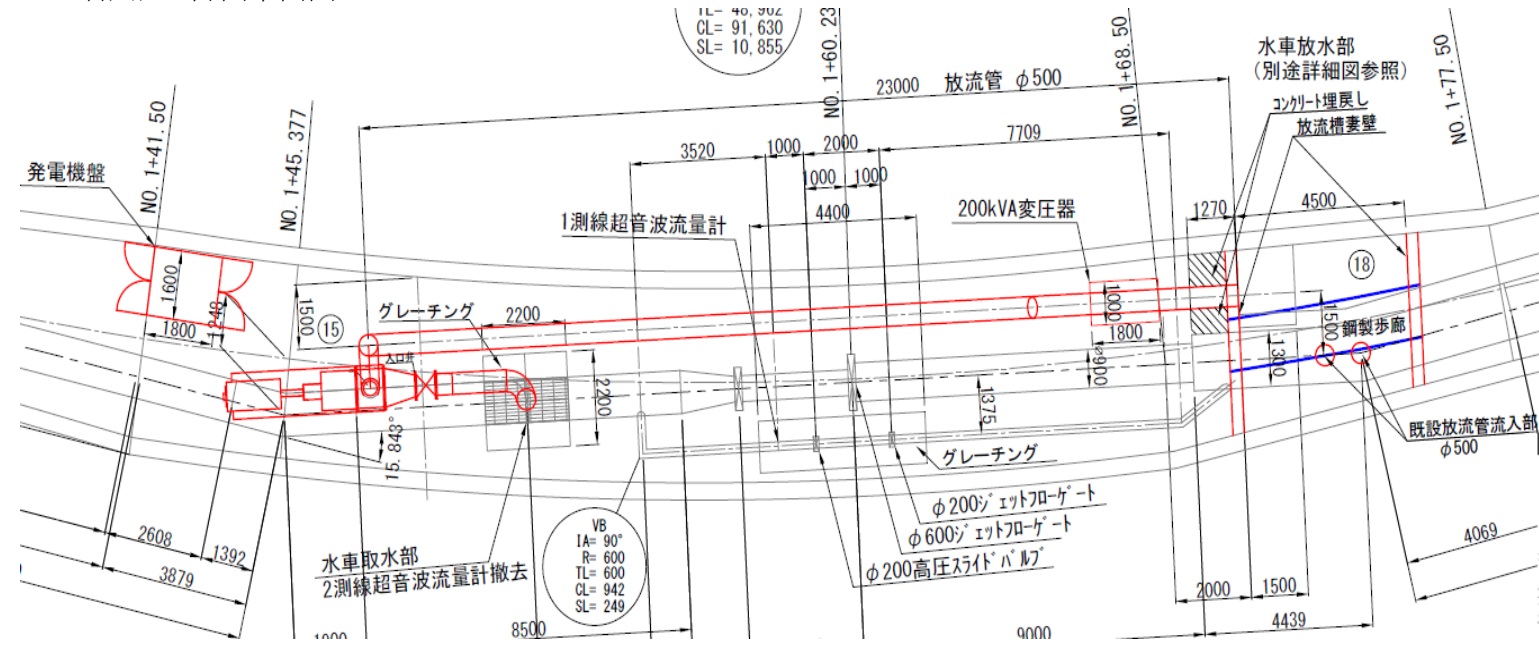
◎事業性評価

- ・本調査により年間発電電力量に対して建設費が高いことが把握出来たが、建設費のコストダウン等を図り、引き続き検討を行う。

水位流量曲線図



<生居川ダム計画平面図>



5. 事業スケジュール

調査項目	平成30年度(実績)												平成31年度(実績)											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
流量調査																								
基本設計																								
事業性評価																								

【凡例】
■ ...実績